

大型連休中の安全な過ごし方について

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、明日から大型連休が始まります。コロナ禍の最中ではありますが、ご家庭によっては日頃の生活では経験できない自然体験や社会体験等の計画を立てられていることと存じます。

大型連休中は、外出する機会の多さや解放感から事件・事故の発生が懸念されます。本校では事件・事故を未然に防ぐために、子ども達に下記のような指導をしております。

つきましては、保護者の皆様におかれましても、学校の指導の趣旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

I. 水難事故防止

- 1 水泳や釣り(海や河川)に、友達同士(子供同士)で行ってはいけない(必ず保護者と一緒に行く)。
- 2 釣りや水遊びをする時には、必ずライフジャケットを着用する(必ず保護者と一緒に)。
- 3 危険な場所に立ち入らない(ため池、柵のあるところ、立入禁止の表示があるところ)。
- 4 万が一事故に遭ったら、すぐに大人に知らせる。

II. 交通安全

- 1 交通ルールを守る(歩道を通る際には、歩行者優先)。
- 2 自転車やキックボード(リップスティック)による遊びは、保護者の監督・許可の元に行う。
公道での遊びはしない、させない。→ 運動公園等で遊ぶ。
- 3 自転車の二人乗りはしない、させない。急な飛びだしやスピードの出し過ぎに注意。
※ うるま市内でも自転車の飛び出しによる交通事故が多発しています。

III. 不審者・のら犬に注意

- 1 遊びに行く時は、事前に、行き先、帰宅の予定時刻、同行者名、確実に連絡の取れる連絡先等を家族に知らせておく
(裏通りや人通りの少ない道を通らない。)
- 2 知らないには絶対についてイカない(声をかけられても、車にのらない。)
- 3 危ない目にあったら、お お声で助けを求める。
- 4 危ない目にあったら、す ぐ逃げる。
- 5 危ない目にあったら、大人に しらせる。
- 6 休みの日の校庭は危険。子ども達だけで学校に遊びに行ってはいけない。
- 7 のら犬には近づかない。※ 市内で家畜やペットがかみ殺される事案が多発しています。

「イカのおすし」の徹底

IV. コロナ感染症対策 他

- 1 三密回避・マスク着用・こまめな手洗いを徹底する。
- 2 我が子の在宅確認や、外出する際の状況の把握に努める(誰と・どこに・帰宅時間・連絡先)。
※ 夜間外出や外泊は、絶対に認めない!
※ この期間に、児童生徒及び同居家族が新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者となった場合は、速やかにうるま市役所(教育委員会 TEL098-974-3111)に連絡してください。